

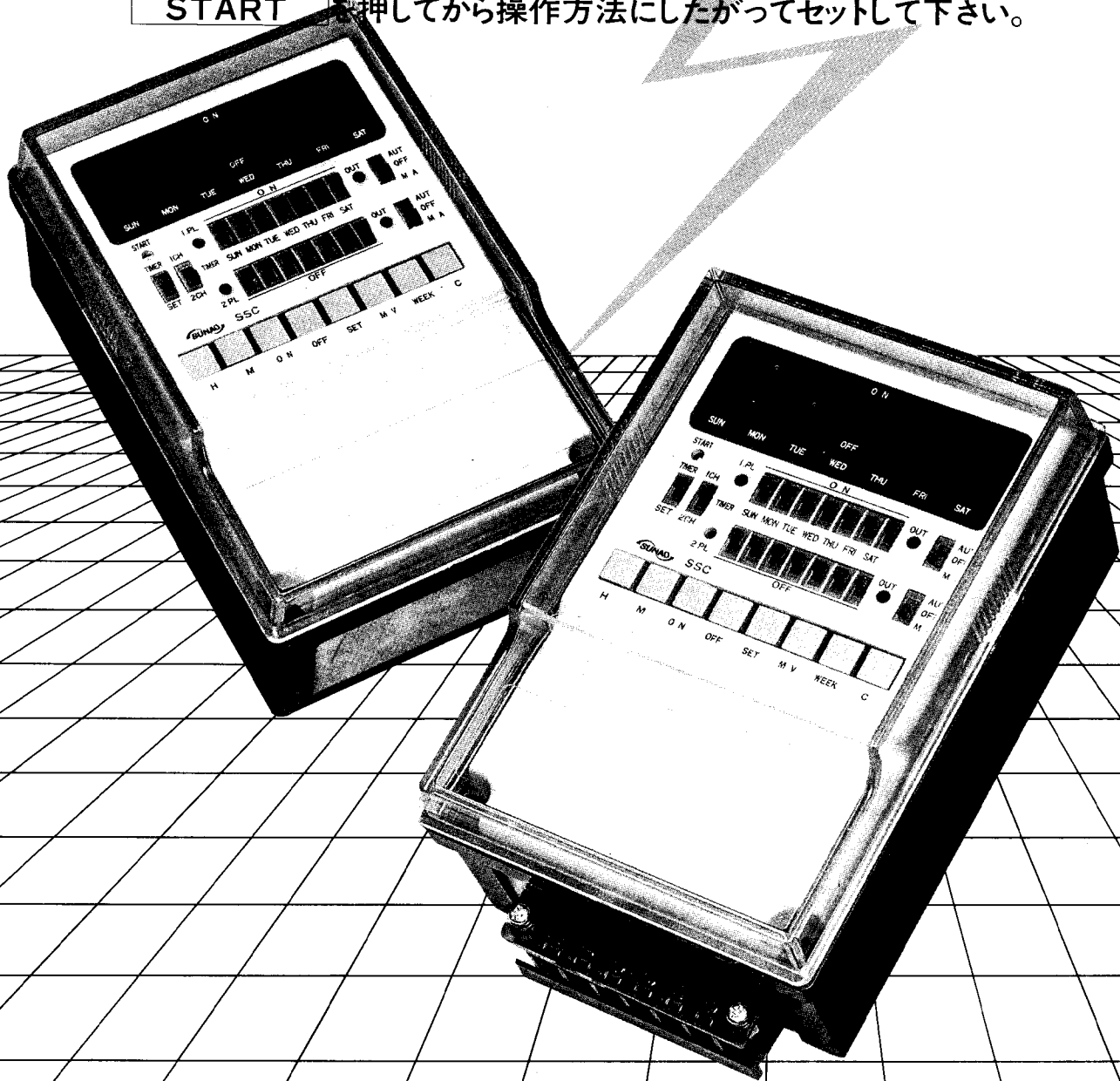
SSC-102/202取扱説明書

カレンダータイマー

2チャンネルデジタル

※ 内蔵電池が完全放電しておりますので、電源投入約10分後に

START を押してから操作方法にしたがってセットして下さい。



このたび弊社のカレンダータイマーSSCをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
SSCの機能を理解し正しくお使いいただくためにこの取扱説明書をよくお読みの上、御使用
下さい。

オリジナルマイコン搭載、2チャンネルカレンダータイマーは、二通りの時間設定と曜日設定
が出来、そして用途により回路選択型にも使用可能、最小時間：1分間隔等、使い良さを追
求したデジタルカレンダータイマーです。したがって高精度の設定が要求される分野に最適で
す。

◆動作

時 計：24時間制時計のデジタル表示と曜日表示をする。

プログラム：1CHの動作と2CHの動作があり、ON時刻及びOFF時刻を1分単位で設定できる。

(最大<1日>1CHまたは2CH、合計でON, OFF 16回)

出 力：1CH、2CH各々のプログラムの設定、曜日スイッチにより指定されたプログラムと曜日に
より単独2回路の接点出力です。

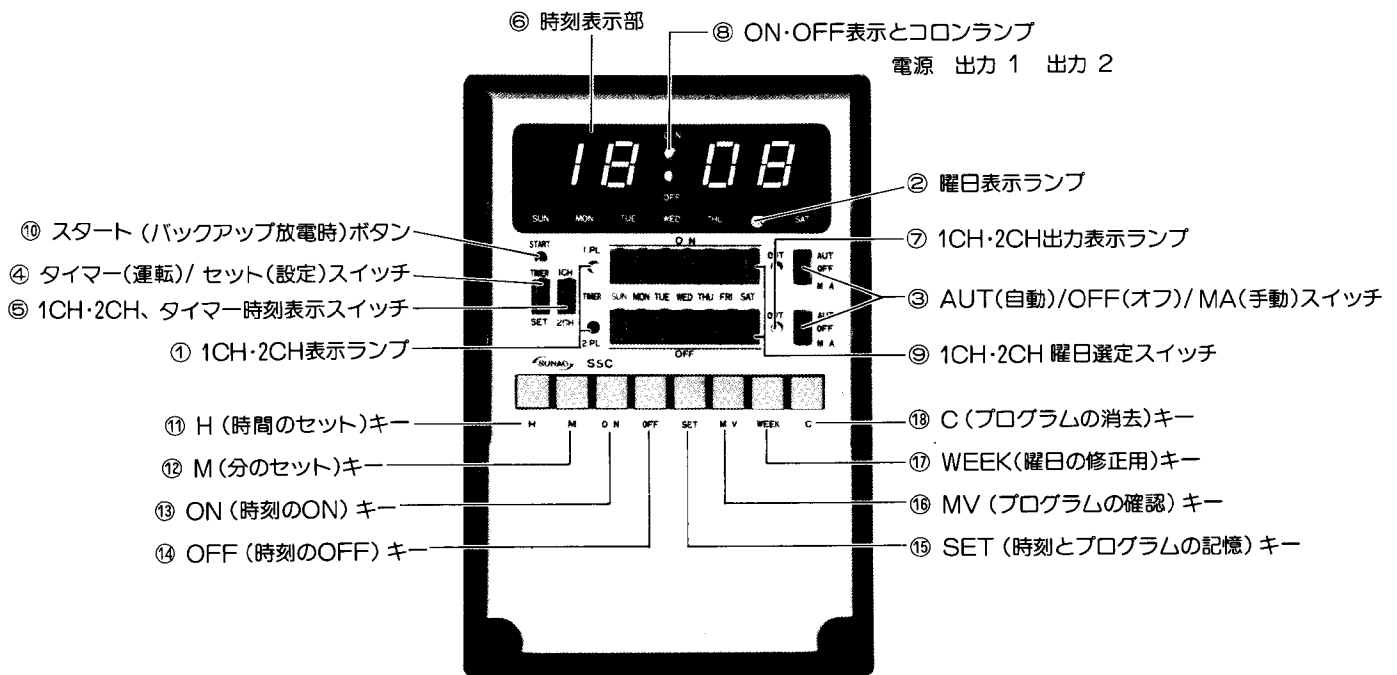
停電補償：ニッケルカドミカ電池内蔵により時計機能及びプログラムは100時間の停電ならば再設定は
必要ありません。100時間以上停電の場合、再設定が必要となります。停電中は出力接点はOFF
(切)の状態となり、表示部は消灯します。

停電補償時間-100時間、但し100%充電されたものとする。

START：停電時間が100時間以上の場合、又は完全放電の時、電源投入約10分後に **START** を押して
セットして下さい。

◆仕様

型 番	SSC-102S, P(100V用)	SSC-202S, P(200V用)
定 格 電 圧	AC-100V	AC-200V
周 波 数	50/60Hz 共用	
停 電 補 償	補償時間約100時間(ニッケルカドミ電池使用)	
充 電 時 間	約100時間補償に対して30時間の充電が必要です。	
電 圧 変 動 率	定格電圧±10%以内	
周 囲 温 度	-10℃～45℃以内	
接 点 定 格	常用・抵抗負荷 7A	
出 力	接点出力 2回路	
設 定 回 数	16動作(1CH又は2CH合計で)	
設 定 間 隔	最小1分	
時 間 精 度	±0.5秒/日	
消 費 電 力	1VA	
重 量	550g	
外 形 寸 法	パネル型96×142×70	壁掛型96×150×70



◆各部の機能説明(1)

- ① 1CH
2CH } 表示 (P.L)……………タイマーのプログラム設定時は指定のチャンネルを表示します。
- ② 曜日指示 (P.L)……………現在の曜日を表示します。
- ③ 入、切、自動切換スイッチ… ● AUT (自動) ……プログラムと曜日スイッチにより自動運転を行います。
● OFF (切) ……出力はOFF状態を保ちます。
● MA (手動) ……出力は手動によりON状態を保ちます。
(常時、AUT (自動) にして下さい。)
- ④ 設定、自動切換スイッチ… ● SET (設定) ……時刻及びプログラム設定と時間修正を行います。
● TIMER (自動) ……タイマーとして動作します。
- ⑤ 1CH、時計、2CH…………… ● TIMER (時計) ……現在時刻の修正の時及び通常動作。
● 1CH ……1CHの書込 (SET) と確認。
● 2CH ……2CHの書込 (SET) と確認。
- ⑥ 時間表示……………現在時刻及び確認時プログラム時刻を表示します。
- ⑦ 1CH、2CH出力表示……………出力がON状態の時点灯。
出力がOFF状態の時消灯。
- ⑧ コロン表示又は……………設定時は消灯、自動運転時は点滅 (1秒間隔)
ON、OFF表示 ……又はタイマーのプログラム設定時及びプログラム確認時にON、OFF表示します。
- ⑨ 曜日スイッチ……………各曜日に応じて、ON、OFFを設定します。
- ⑩ START……………内蔵電池が完全放電の時 **START** を押してセットします。
(通電開始後、約10分後)

◆各部の機能説明(2)

- ◎キー説明……………⑪ **[H]** 時間キー……………→現在時刻の修正及びプログラム設定時に使用します。
- ⑫ **[M]** 分キー……………
- ⑬ **[ON]** ONキー…………… ONのプログラム設定。
- ⑭ **[OFF]** OFFキー…………… OFFのプログラム設定。
- ⑮ **[SET]** セットキー……………現在時刻設定とプログラム時刻の設定。
- ⑯ **[MV]** 確認キー……………プログラム時刻の確認を行う。
 押すたびに順次ON、OFF時刻を表示する。
 最後にE $\gamma\gamma$ となり、くり返し表示されます。
- ⑰ **[WEEK]** 曜日キー……………曜日の修正用キーです。押すたびに曜日が移動します。
- ⑱ **[C]** クリアーキー……………設定時刻の消去。
- ※ **[H]** **[M]** **[WEEK]** **[MV]** の各キーは連続送りができます。(1秒以上押しつづける。)

◎スイッチの指定説明 TIMER……………自動……………運転状態になります。



SET……………設定……………時刻及びプログラム設定の操作を行う。

1CH……………1CH 確認の場合



2CH……………2CH 確認の場合

◎設定したプログラムの確認

[MV] (確認) キーを押すたびに順次ON時刻とOFF時刻の表示が確認できます。設定されていない場合は時間表示ができません。

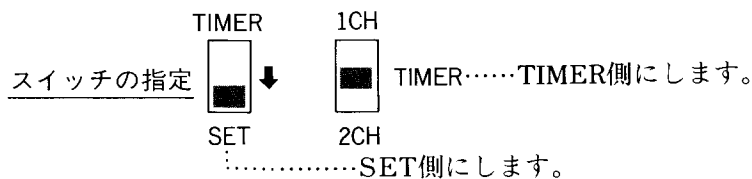
[MV] (確認) キーを押しつづけると最後に **[E $\gamma\gamma$]** 表示になり、再度設定されたプログラム時刻が順次表示されます。

◎一部消去… **[MV]** (確認) キーで確認中、表示の設定時刻が不用の時は続いて **[C]** (クリアー) キーを押すと表示した不用の時刻を消去します。

◎全消去… **[SET]** (セット) キーを押しながら **[C]** (クリアー) キーを押すと時間表示00:00となり、各々1CH又2CHチャンネルの全プログラムが消去されます。

◆操作方法(1)

①現在時刻と曜日のセット及び修正



操作例 月曜日 午前8時30分の場合

時計表示部を見ながら [H] キーを押して [8] 表示にします。

時計表示部を見ながら [M] キーを押して [30] 表示にします。

曜日表示部を見ながら [WEEK] キーを押して [MON] 表示にします。

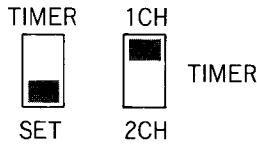
[SET] キーを押して時刻と曜日をセットします。

※内部秒カウンターは [SET] キーを押し離れた時に 00 よりスタートします。

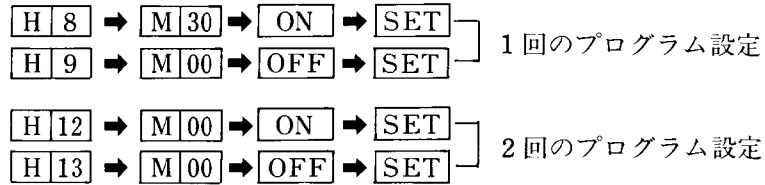
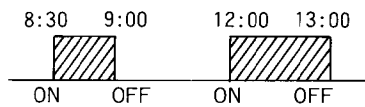
※各キーは 1 回押すごとに 1 ステップし、又押し続けると早送りします。

② 1CHへのプログラム設定例

先ず最初に1CH・2CHプログラムを全消去してください。(各部機能説明(2)の全消去を参照)



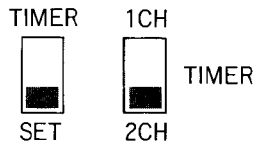
8時30分 ON
9時00分 OFF
12時00分 ON
13時00分 OFF



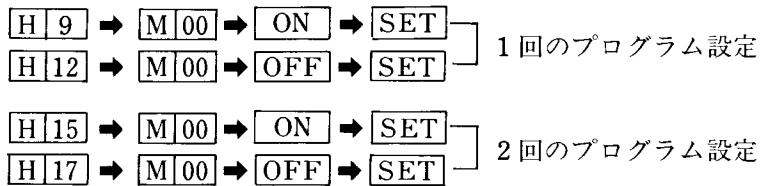
※SETキーを押した時は一瞬、全曜日表示がフラッシュします。

※プログラム設定が終了したならば [MV] キーによりプログラムの確認をして下さい。

③ 2CHへのプログラム設定例



9時00分 ON
12時00分 OFF
15時00分 ON
17時00分 OFF

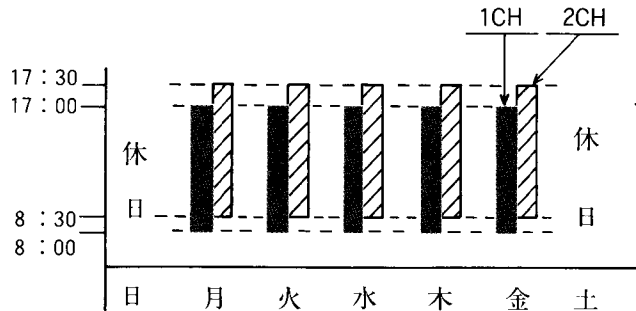


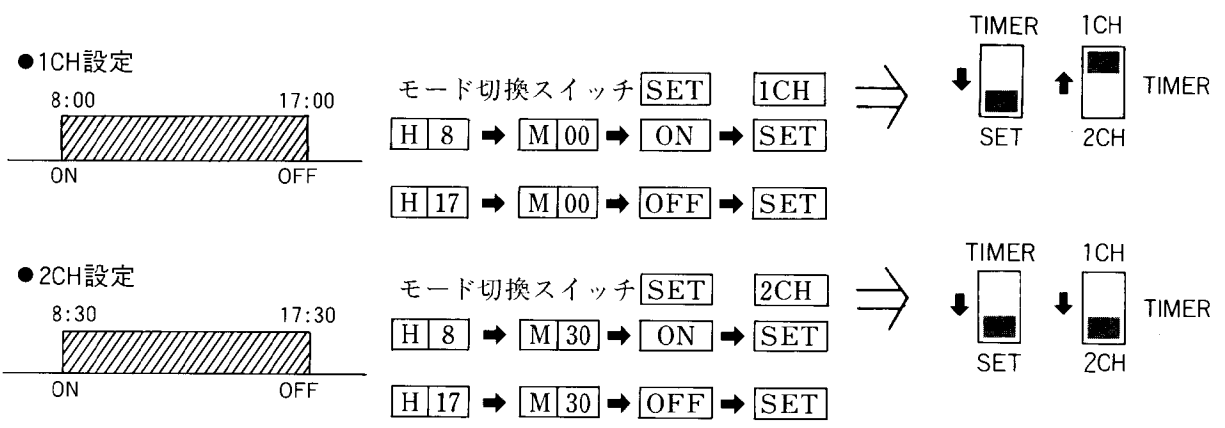
※プログラム設定が終了したならば [MV] キーによりプログラムの確認をして下さい。

④ 1CH・2CHプログラム動作例 (土・日曜日休日)

●1CHの時間設定でヒーター電源投入(8:00 [ON] ~17:00 [OFF])

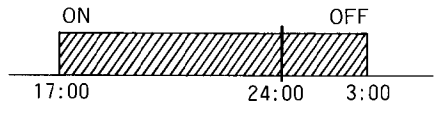
●2CHの時間設定でファン電源投入(8:30 [ON] ~17:30 [OFF])



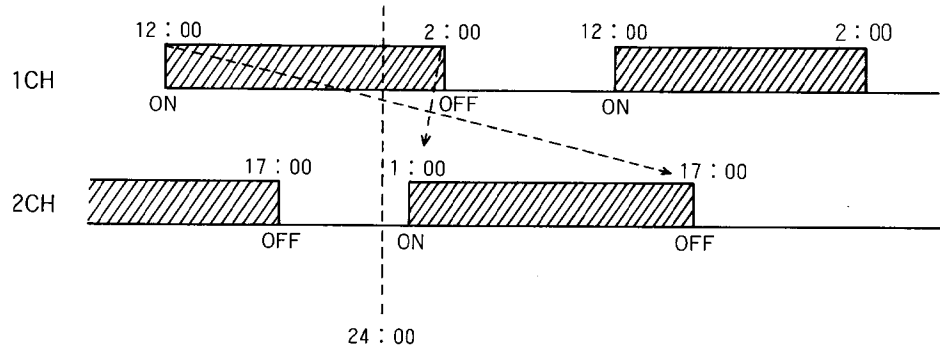


◆操作方法(2)

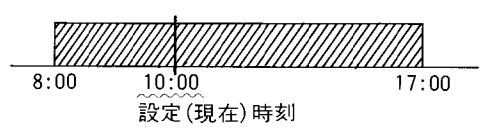
特例-1 時間設定が24.00時間を越えて設定した場合は、曜日変更はOFF時刻後、曜日移動します。
 ※下図のように設定すると3:00OFFと同時に曜日移動します。



特例-2 1CH・2CHのプログラム設定が下図のような場合は曜日移動が行われません。
 (操作不良)

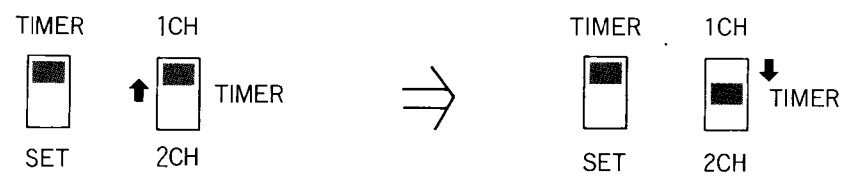


特例-3 現在時刻が10:00時の時 $\left. \begin{matrix} 8:00-ON \\ 17:00-OFF \end{matrix} \right\}$ と設定した場合は、出力が出ませんので下記の説明にしたがって操作して下さい。



TIMER ⇒ **1CH** に切換えて(下図) $\left\{ \begin{matrix} \text{ON キー} \dots \dots \text{を押すと出力がON} \\ \text{OFF キー} \dots \dots \text{を押すと出力がOFF} \end{matrix} \right\}$ になります。

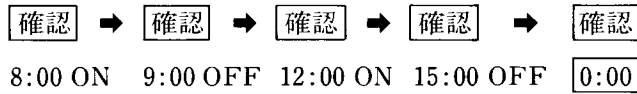
その後、**TIMER**に戻します。(下図)



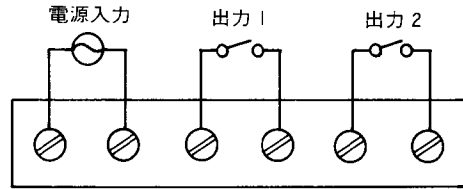
※2CHも同様になります。

特例-4

(追加プログラム設定) 従来のプログラム確認後に時間表示が **0:00** になります。その後 **H** **M** の操作により設定して下さい。



◆入力・出力端子



抵抗負荷……………7A
 負荷装置の電流容量が大きな場合は
 電磁開閉器を使用下さい。

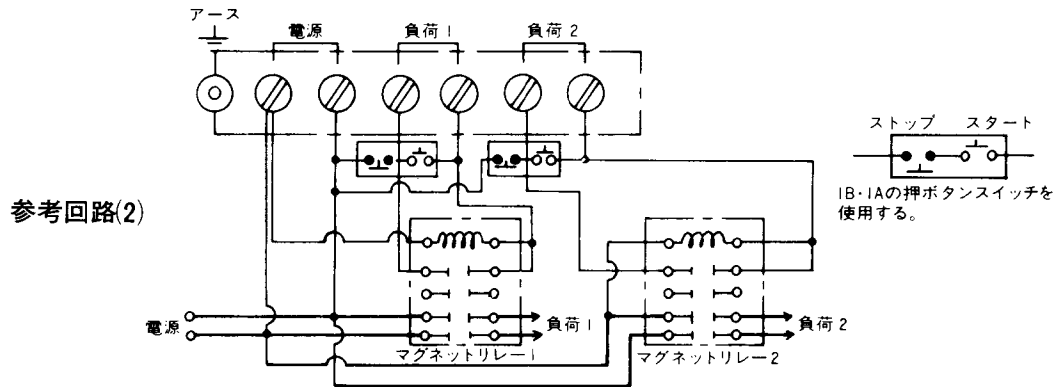
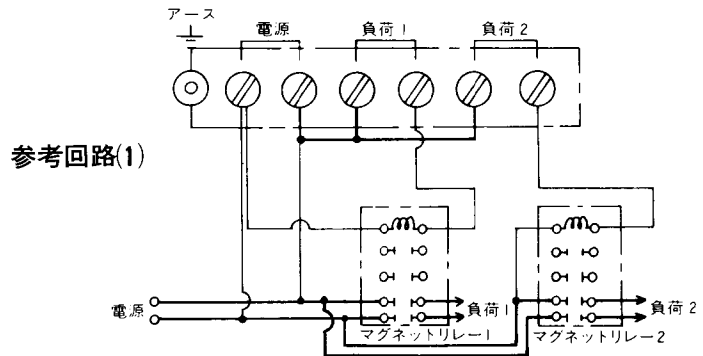
◆参考回路

(1)ON~OFFの自動運転

運転開始時間にONの設定
 運転終了時間にOFFの設定

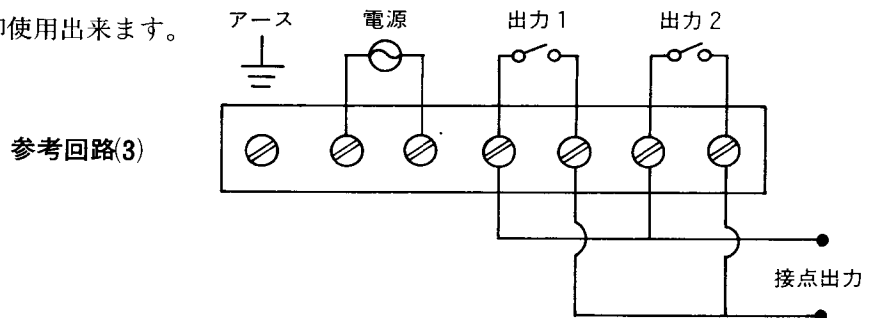
(2)ON……自動運転

OFF ……手動停止
 「運転開始時間にONの設定1分後にOFFの設定をします。」この場合1分間ONになり右図の回路図のように自己保持されます。
 停止は必ずSTOPスイッチを押して下さい。

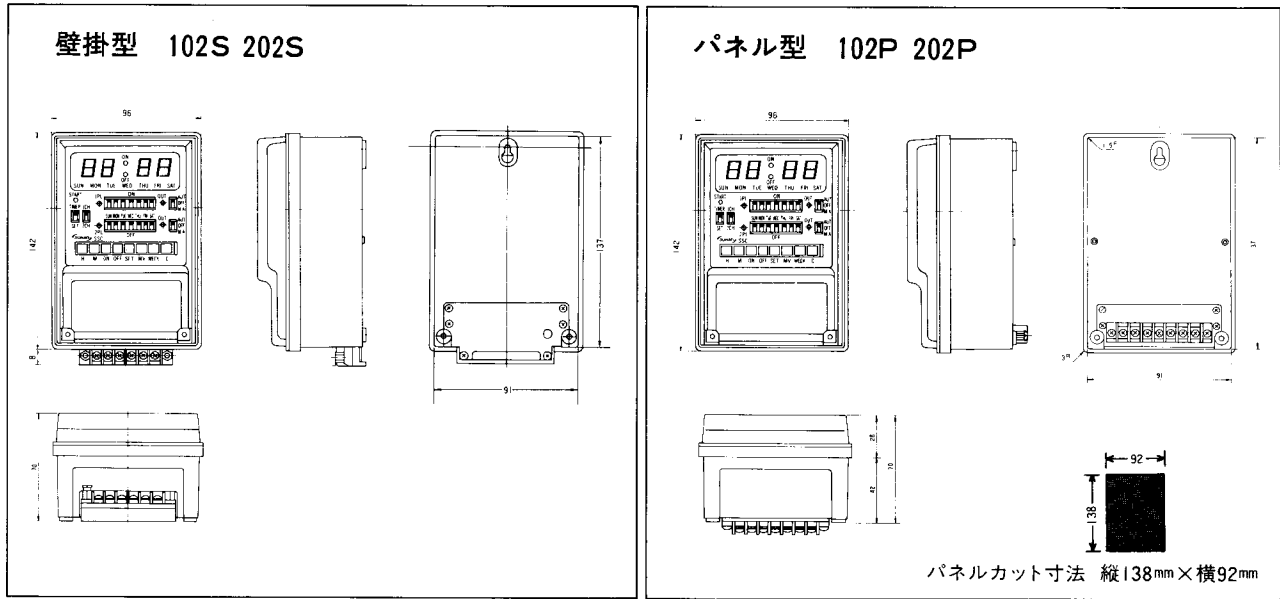


(3)1CH・2CH選択型で御使用の場合は

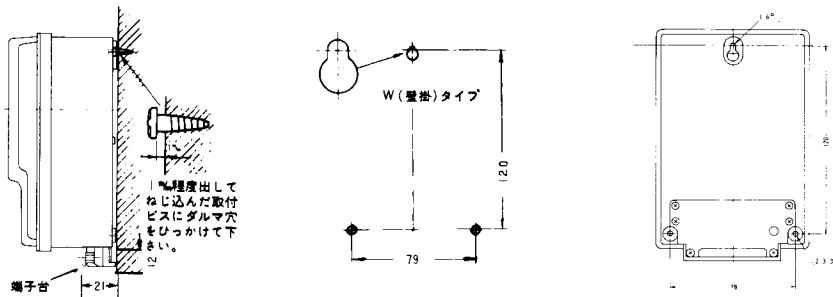
右図のように外部結線により御使用出来ます。



◆外形・取付寸法図



壁掛形取付方法



◆ご注意事項

SSCは次のような場所はさけてご使用ください。

- 周囲温度が-10℃以下、+55℃以上の場所
- 湿度が80%以上の場所
- 温度変化急激で結露する場所
- 可燃性ガスや腐蝕性ガスのある場合
- ホコリの多い場所
- 振動や衝撃の大きな場所
- 直射日光や雨の当たる場所
- 金属やプラスチックに有害な有機溶剤や塩分の多い場所
- 異常なノイズやサージ電圧のある場所

*本取扱説明書記載の仕様等につきましては改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

＜キリトリ＞

CALENDAR・TIMER保証書

型式	製造番号
ご住所	
会社名	
担当者名	TEL.
保証期間	昭和 年 月 日～ 年 月 日
販売店	
住所	
会社名	

下記の通り保証いたします

- 1) 正常な使用状態による故障については御買上げの日より1年間無償修理いたします
- 2) 次の場合は保証期間中でも有償修理となります
 - イ) 使用上の誤り、お客様の改造等による故障
 - ロ) 落下等による破損、及び故障
 - ハ) その他自然故障以外の場合

製造元 **SUNAO スナオ電気株式会社**

SUNAO

スナオ電気株式会社

本社・工場

静岡県浜松市下石田町1495
 電話<053>421-2281(代表)
 FAX <053> 422-0988